

市立病院経営再建プロジェクトチーム 第2回会議 議事録

【日時】 令和7年8月19日（火）10:00～

【場所】 市立総合医療センター大会議室

【出席者】 横須賀病院事業管理者（チーム長）、伊藤副市長、秋庭総務部長、伊東総合政策部長、青砥健康医療部長、岡部総合医療センター病院長、山内病院事業管理局長、尾形総合医療センター特別顧問、羽田病院政策課参事補

【議事】

議事1. 令和7年8月全員協議会 説明資料案

【確認した事項】

- 経営再建方針について、議論で出た意見に基づき事務方により修正した上で、8月22日の全員協議会資料とすることで承認された。

【質疑応答・意見交換等】

質問：資料のメッセージが、後半に進むにつれて弱くなっているように思えるので危機感が伝わりにくいのではないか。

回答：経営再建に向けた強い意思が伝わるように表現を修正する。

質問：「経営悪化の背景と課題」は踏み込みが甘いように感じる。

回答：社会経済環境の変化を丁寧に説明し、600床という規模にこだわることで病院経営が立ち行かなくなることを説明する必要があると考える。

質問：経営再建プロジェクトチームのゴールを「経営再建の方向性を示す」としているが、具体的な数字やいつまでに何をするかといった目標も提示すべきではないか。

回答：8年3月の時点で経営再建がどのように行われていくのか明らかになるような表現に改める。

御意見等：経営形態の検討について、現状では「検証」という言葉にとどまっているが、独立行政法人化や民営化も含め、より積極的に検討する姿勢を資料で示すべきである。

御意見等：経営再建ロードマップにおいて、経営改善の努力が日々行われていることが見えるようにすべきである。ロードマップが単に計画の作成が目的であると受け取られかねないため、進行中の改善活動を明確にすることが求められる。

議事2. 今後の予定

【確認した事項】

- 第3回会議の開催日程は、病院事業と市長部局の両事務局で日程や議題等を調整していく。
- その他、資料「今後のスケジュール」記載のとおり。

議事3. その他

- 次回以降は、総合医療センターの経営改善の取り組みや月次の決算状況等を報告することとした上で、現時点の取り組み成果として、収益が昨年度の同時期に比べて3.7億円増収となっていることや、病院内に取り組み成果を伝えて職員のモチベーションにつなげることが必要との報告があった。

終了